

久留米大学を受診した患者さんへ

「子宮頸部非扁平上皮癌IB2-IIB期における治療法と予後に関する後方視的検討」の研究に使用する試料について

この研究では、久留米大学を受診し、手術・検査の際に採取し保存されている以下の試料を使用します。

- 1) 期間：平成 16 年 1 月から平成 21 年 12 月
 - 2) 受診科：婦人科
 - 3) 対象疾患名：子宮頸部非扁平上皮癌
 - 4) 使用する試料：(組織)
-

あなたの試料を今後の医学の進歩のために研究に使用させていただきたくお願い申し上げます。研究の内容の詳細は以下のとおりです。

研究内容をよくお読みになり、もし研究にご協力いただけない場合は、お手数ですが下記の連絡先までご連絡ください。

研究ご協力の撤回受付は研究成果の公表前までとなります。

ご了承いただけますよう、お願い申し上げます。

- 1) 研究組織：所属：三海婦人科癌スタディグループ
研究代表者：四国がんセンター婦人科 部長 野河孝充
研究分担者：岩手医科大学 産婦人科 講師 小島淳美
- 2) 研究の意義と目的：子宮頸部非扁平上皮癌と特殊ながんの性質や治療効果を調べます。
- 3) 研究の方法：検査や手術で摘出した組織を四国がんセンターに集めて、専門家に顕微鏡等を使って詳細な検討を行います。
- 4) 研究期間：平成 27 年 3 月倫理委員会承認後～平成 27 年 5 月 31 日
- 5) 上記の試料の使用を選定した理由：このがんは症例数が少ないため、多くの施設でデータを集積する事が必要なため選定されました。
- 6) プライバシー保護・人権保護・倫理的配慮について：患者さん個人が特定される事はありません。
- 7) 研究成果の発表の方法：学会や論文に研究成果として発表します。

8) その他 :

9) 事務局、問い合わせ、連絡先 :

久留米大学医学部産科婦人科学教室 助教 西尾 真

830-0011 福岡県久留米市旭町 67 番地

(TEL) 0942-31-7573 (FAX) 0942-35-0238

研究番号 14258